

曾於医師会

平成27年度 在宅医療推進地域支援事業
第1回 活動報告会

平成27年9月29日（火）

曾於医師会 在宅医療推進支援室

曾於地域で在宅医療を 進めていくための課題

- ◆在宅医療についての地域住民の周知不足
- ◆医師や医療従事者、事業所等の不足
- ◆在宅医療に関わる多職種や行政等の連携体制不足

命のバトンをつなぐ・・・住民普及啓発

8/22～8/23 在宅医療推進講演会
看取りの写真家 國森康弘氏を講師に招いて。

参加者の10%は20歳未満

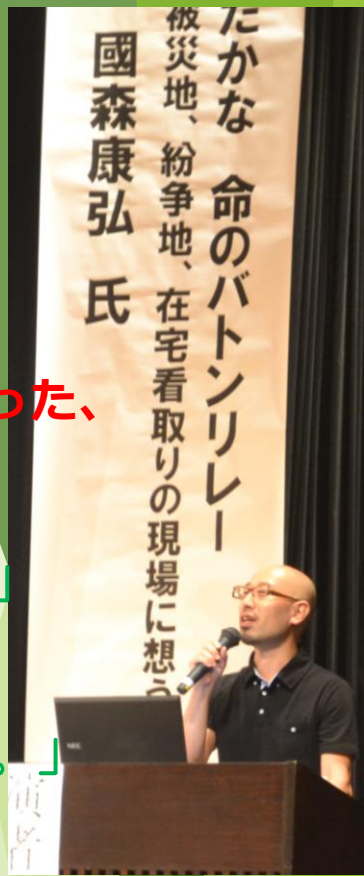
在宅の看取りを通じて、子供にも知ってほしかった、
命の尊さ・・・。

小学生「おじいちゃんもおばあちゃんも、
ぼくの命も大切にしたいと思った。」

小学生「お家で死ぬことは、良い事なのだと
知った。」

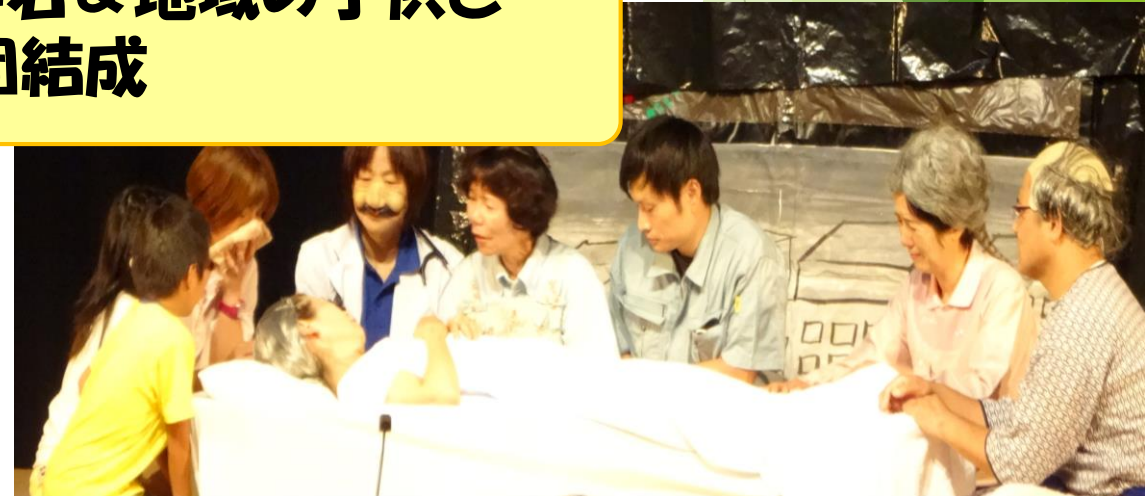
保護者「家族で聞ける講演会は初めてだった。」

前座で寸劇披露



連絡協議会員14名&地域の子供と 劇団結成

会場は笑いと涙と・・・。
看取りのシーンでは、
娘、孫、ひ孫、友人
たちに囲まれながら
「ありがとう」



曾於地域

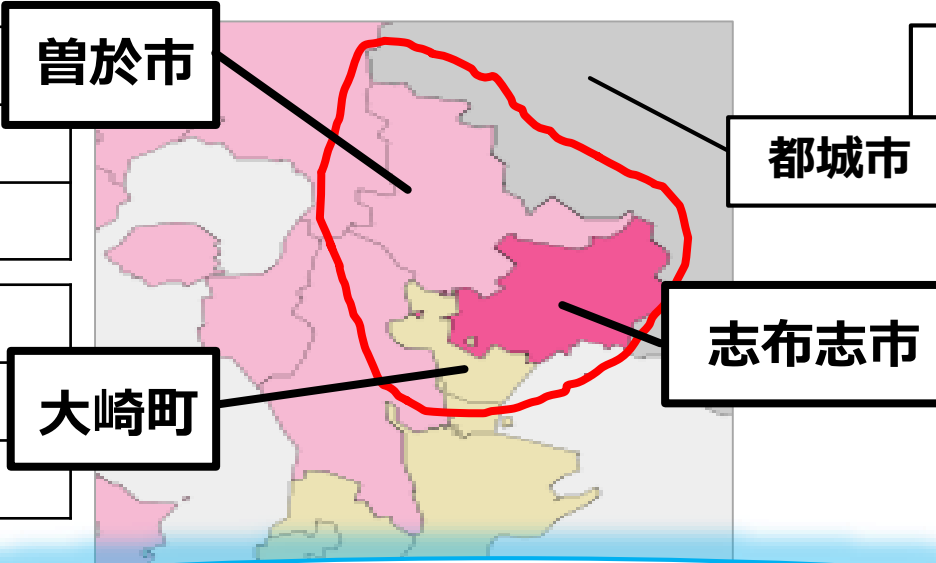
曾於地域の二次医療圏としては、
曾於市・志布志市・大崎町の2市1町

人口	高齢化率
85107人	34.5%

(平成27年9月市町村調べ) (平成27年3月31日現在
鹿屋保健所監査調書)

医師数	医師の平均年齢
鹿児島県本土で 一番少ない	60歳 (約50%が60歳以上)

病院	6
診療所	13 (うち在診 0)
訪問看護S T	3
病院	0
診療所	5 (うち在診 2)
訪問看護S T	1



曾於市と志布志市は都城市と隣接しており、生活圏でもある。

病院	4
診療所	17 (うち在診 4)
訪問看護S T	3

訪問看護ステーション 7カ所

<取組> 医師の負担軽減の支援

つなぐ①

三師会 + 訪問看護師 + ケアマネ

- 前年度 → 三師会 + 訪看 共同研修会を開催
医師「訪看 S T が 7 力所もあるなんて知らなかった」
- 今年度 → 医師 + 訪看 + ケアマネ 共同研修会を開催
医師が今まで抱えていた困り事等について意見交換が出来た。
医師「もっと声をかけてほしい！」

つなぐ②

ファーストコールは訪看に！

- 訪問看護師の定例会
各事業所で工夫しながら周知に努めているが、更なる周知を図る！！
- 予防観点からも訪看の利用促進
医師やケアマネにもっと予防の時期から訪看をケアプランに入れてほしい！！

成果

医師から「もっと事例検討会をしたい!」「地域資源が知ることができて良かった」「失敗例についてももっと共有したい」と多職種連携に対しての前向きな意見が聞けた。

今後の取組み

つなぐ事ので出てきた課題...

- 在宅医と後方支援病院との意見交換の場が少ない!
- 在宅医が困り事を相談できる機会が少ない!

10月開催：後方支援病院と在宅医との意見交換会

医師同士の関係を深める

+

訪看などと連携

= 医師の負担軽減